

雌阿寒岳登山道

雌阿寒岳（1499m）は阿寒摩周国立公園の中で最も標高が高く印象的な火山です。山頂に伸びる登山道は全部で 3 つあります。それぞれのコースは 10 段階に区切られ、「～合目」と呼ばれています。すべてのコースは、森の中や高山植物が広がる野原や月面のような火山地形の中を伸びており、天気良ければ山頂から阿寒湖を含むあたり一帯の山々を一望できます。またそこからは、隣山である阿寒富士へ伸びるコースが続いており、約 2.5 時間で往復することが可能です。

雌阿寒温泉コースは最も傾斜がきつく、所要時間が短いコースです。登山道の入り口は雌阿寒温泉の駐車場の近くにあり、アカエゾマツの森を抜けた後、2 合目付近から勾配が急になります。5 合目からはオンネトー湖を一望でき、天気良ければ、大雪山を拝むことも可能です。8 合目以降は、岩がゴツゴツとした火山地形の急勾配なコースに変化し、火口縁付近で平坦になります。

オンネトーコースは雌阿寒温泉コースと比べると、やや全長が長いコースです。入り口はオンネトーキャンプ場の駐車場にあり、苔の生えた森の中を徐々に上がっていき、8 合目付近で分岐します。ここで、雌阿寒岳山頂へ向かうか、雌阿寒岳の山頂（往復約 1.5 時間）に寄り道していくか選ぶことができます。雌阿寒岳に伸びる最後の難所は、急勾配で滑りやすく注意が必要ですが、そこからはポンマチネシリ火口を望めます。

阿寒湖畔コースは、全長が最も長く穏やかなコースです。入り口はフレベツ林道内にあり、山頂までの所要時間は 3～4 時間ほどです。このコースからは、ナカマチネシリ火口や阿寒湖、雄阿寒岳を望む素晴らしい景色を楽しめます。また森林限界を超え、ナカマチネシリ火口縁を通過した後、雌阿寒温泉コースとオンネトーコースに合流します。